小象の会

糖尿病通信

糖尿病と上手にお付合いするために

糖尿病薬の飲み方　Q&A

糖尿病で使われる薬も 7 種類になりました。飲み方の疑問を整理しておきましょう。

（主治医の先生に必ず確認してください）

1．薬の分類

カテゴリー	名前
SU 薬	アマリール、グリメピリド、グリミクロン、ダオニール、オイグルコン
速効性インスリン分泌促進薬	スターシス、ファスティク グルファスト　シュアポスト
αGI 阻害薬	グルコバイ、ベイスン、セイブル
ビグアナイド薬	メトグルコ、メデット、ジベトス
チアゾジリン薬	アクトス
DPP-4 阻害薬	ジャヌビア、グラクティブ、エクア ネシーナ、トラゼンタ、テネリア、 スイニー、オングリザ
SGLT2 阻害薬	スーグラ、フォシーガ、ルセフィ デベルザ、アプルウェイ、カナグル ジャディアンス

ご自分のくすりはどこに分類されるか、確かめましょう。

2．飲み忘れた時

SU 剤

飲み忘れたら気づいたときに飲みましょう。夕食時の分を忘れたら寝る前でも大丈夫です。ただし 2 回分を一度に飲んではいけません。

速効性インスリン分泌促進薬

食後すぐなら飲んでください。時間がたってしまったら次の食直前には忘れないようにしましょう。

αGI 阻害薬

食事中、食直後なら効き目は落ちますが、無駄ではありませんので、飲んでください。

ビグアナイド薬

朝忘れたら気づいたときに飲んで下さい。合計 750 mg までなら、次の服薬時に追加しても構いません。

チアゾリジン薬

朝忘れた時、昼までなら
気づいた時に飲んでください

DPP-4 阻害薬

飲み忘れたら気づいたときに 1 回分飲んでください。次の服用時間が近ければ、次から飲んでください。

SGLT2 阻害薬

飲み忘れに気づいたら、早めに 1 回分飲んで下さい。ただし、午後になってしまったらやめましょう。

★薬は糖尿病をコントロールするための大切な武器となります。飲み忘れたら、素手で病気に立ち向かうことになります。なるべく忘れないよう、忘れても、すぐに飲めるよう、常に予備を持ち歩きましょう。

3．体調が悪い時

熱や下痢、吐き気などの時、体調が悪く、食事が十分とれない時、薬は飲んでもよいのか迷います。薬の種類や食事量によって違ってくるので気を付けましょう。

高熱、嘔吐、下痢などで体の水分が失われるときには

薬＼食事量	1 / 3 以下	1/3～2/3	2/3以上
SU薬	中止	半分 飲む	全部 飲む
速効性インスリン分泌阻害薬	中止		
DPP－４阻害薬	中止		全部 飲む
αGI阻害薬	いつも通り食べられない時は中止		
ビグアナイド薬			
チアゾジリン薬			
SGLT2阻害薬			

脱水症にならないよう、十分水分を補給しましょう。

特にビグアナイド薬、SGLT2 阻害薬を使用中の方は気を付けてください。作用時間の長い SU 薬の場合、食べられない時に薬を中止しても、低血糖になることがありますので注意してください。　内科　柳澤　徳山